
マモノを匿った
勇者の末路
上巻
FAP製作所
For adults only
DOJIN
R18
成人向け



吸魔ちゃん♡
男の子を射精させて魔力を
吸いとる人型の魔物。
悪魔の一種。

魔王…膨大な魔力で世界を支配しようとしていた大悪魔…

魔王率いる魔王軍との戦いは熾烈を極めた。

そんな戦乱の折に生まれた僕は

剣術や魔法を

徹底的に叩き込まれた…

遂には魔王に匹敵する程の魔力を手に入れその討伐を果たした。

それから数ヶ月…


魔王亡き今も
魔王軍の残党は
ガキンッ
ザシュッ
あちこちで
悪事を働いており
バサッ!!
僕は今でも
戦いに身を投じている。
1匹逃げたぞー!
そんなある日・・・
ガッ・・・
びくっ
びくっ
ぬるっ
たぷ
たぷ
1匹の傷付いた魔物を
匿ってしまった・・・


私は彼らの仲間では無いんですっ…っ捕まっていただけで…っ
だから…み、見逃してください…！
人型の魔物…角に翼、それに尻尾があるから悪魔…!?
す、すごいっ…この種族特有の物なのか？おっぱいでかいな…
一般的に魔物と意思疎通は出来ないが人に近い種族は別だ…
私は悪い魔物じゃないんですっ…
ほ、ほんとです信じてください…っ
こいつは一応会話は出来そうだ…悪魔は危険ではあるが
実際に人間に対して敵意の無い者に出会ったことはある…
僕なら危害を加えられそうになっても対処は大丈夫だろう

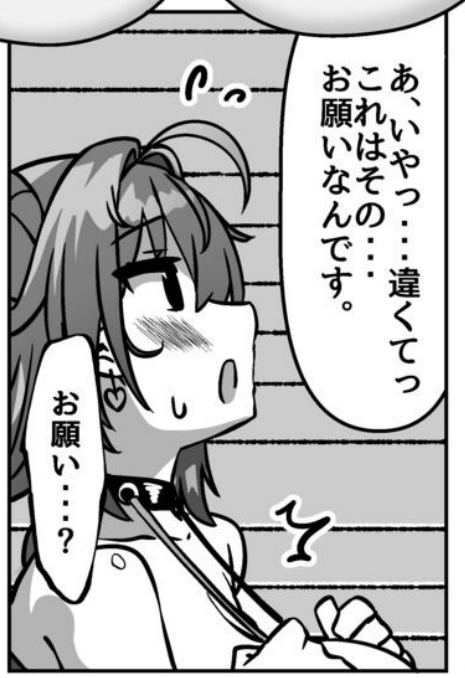

ガチャ…
あ、
僕は今1匹の魔物を匿っている。
こ、こんにちは…
びくっ
えっと、勇者様…ですよね？
ちら♡
ゆさ♡
…決して下心とかがあったからではない。
こ、みち♡


ケガはもう平気か？
あ、はい！お陰様で！
この魔物が人間に友好的な可能性があって、あそこで放置しておくのは危険と判断したからだ。


えっとその…
どうぞ…勇者様…
えっ…!?
な、何を…
たぷん


えっ…すご…
触って良いってこと？いやっ…普通にダメだろっ…
ドキ
ドキ
みっちり


ぼ、僕は別にっ…
そんなつもりでお前を助けたわけじゃっ…
ドキ
ドキ…


あ、いやっ…違くてっこれはその…お願いなんです。
お願い…？


今の私、魔力がほとんど抜けちゃってまして…
それが魔物にとってちょっと苦しいっていうか…
おせ
おせ…


私たち吸魔族は男の人の…その、精液から魔力を回復させるんです。
えっ!?
それで勇者様の…その、精液を少しだけ吸わせて欲しくて…
吸魔族…悪魔の一種で魔力を糧にしている魔物…
決して強くは無いが吸った魔力を消費して不思議な魔法が使えるという…


確かに出会った時と比べても魔力が減った様に見える
傷を癒すのに結構消費したのだろう
…
!?
それで僕の魔力を当てに…？
もじ
もじ


あわわ…
で、でもそ、それはちょっと…
精液って…そういう吸い方をするのか…


あの…えっと、少しだけで良いんです…
…き、気持ち良くもさせてあげますから…


でもなんで
そんなことを？
やっぱりダメ
ですよね…
魔物に魔力を
分け与えるなんて…
ハァ…
気持ち良く…？
私みたいな
小さな子どもも
勇者様は好きじゃ
ないですよね…
い、いや…
そんなことは…
ドキ
僕を誑かして
魔力を吸い尽くす
つもりなのか？
ちら…
ちら…
ドキ
それに今子供って…
魔物の歳は見かけに
寄らないとは言うけど…
ドキ


この魔物…
服の露出も凄いし
体付きも
えっちっていうか…
みち♡
服のサイズも
合って無いし
むち♡
全体的に
むっちりしてて…
さすがに罠…
だよな？
でも…
みちっ♡
むち♡


ぼ、僕を騙そうとしてるんじゃないのか？
魔力を奪って人々に危害を加えるつもりなんじゃ…？
わ、私は相手を吸い尽くして干物にしちゃうなんてことは絶対やりませんっ…
今までも人間さんから魔力を頂く時はちゃんと許可をもらってました。
許可…？
は、はい…私も一応悪魔なので…や、約束は守ります。
そ、それにあの、自分で言うのも何ですけど私上手いですよ？
ほ、ほら、このおっぱいも大きいですよね…？
むちぃ
むちぃ
っ…!?
きっと満足して頂けると…思うんですけど…
確かに悪魔なら嘘はつけないが…
ゴクッ…
そ、そうだ…真意を図るために敢えて魔力を分け与えてみるのも良いかもしれない…
僕の魔力量なら少しぐらい吸われても大丈夫だろうし
吸い尽くす気ならその前に倒してしまえば…


わかった…
一回だけなら…
パアア…
ほ…
ほんとですか？
ありがとう
ございます…！


やけに積極的だな…
それじゃぁ
こちらへ…
ベッドの方に
来てもらえますか？
抵抗は
無いんだろうか？
う、うん…


すとん…
魔物だからか…？
それでは
腰掛けて貰って…♡
ドキドキ
まずはおっきく
なるよう準備を…
お手々…
失礼します…♡
…っ
うおっ…


あっ…
ん…いかがですか？私のおっぱい…♡
や、柔らかいっ…
周りの吸魔の子達と比べても特別おっきかったんですよ？
おっき…っ
ぴくっ
さわ…♡
ぎゅ～♡
ほ～ら、こっちの手も…♡
おっぱい触っても良いんですよ？
うあぁ…
モミ…♡
モミ♡
むぎゅ♡
ハアッ
ほ、ほんとにで、でか過ぎだろ…
うはぁ…
ハアッ…
ハアッ
むに～♡
ハアッ…♡
ハアッ
むぎゅ♡
やばっ…手が止まらなっ…
やわ…
ハアッ


いかがですかぁ？
す、すごっ…
沈み込んでから押し返すように弾んでっ…
ドキドキ…まるで生きてるみたいだ…
もーにゅん
むーにゅん
ハアッ
ハアッ
ハアッ
ハアッ
ぱふん
触ってるだけでこんなっ…心地良いなんてっ…
揉めば揉むほどこのおっぱいに魅了されて…
ハアッ
ハアッ
ハアッ
むぎゅ
やめられない…っ


ふふふ…♡
勇者様ったら
もう…♡
びくっ
びくっ
いや…えっと…
びくっ
ほら♡
私に任せて
ください♡
やめっ
ぺろっ
ぴゅっぴゅ～って
させちゃいますからね♡
ねりねり
あっあっ…
びくっ
こ～こ…♡
苦しいですよね？
お外に
出しちゃい
ますね…♡
もち
ナデナデ
びくっ
あぁっ…
ゴソ
ふふ♡
こんにちは♡
ゴソ
ビキビキ
うぁぁっ


勇者様のおちんちん準備万端です♡
おっぱいはお気に召しましたか？
ではさっそく魔力を吸わせて頂きますね？
くっ…そうだった…これから魔力を吸われるんだ…
ハアッ
ハアッ
ハアッ
ハアッ
夢中になってる場合じゃないっ…
ビクッ
ビクッ
気をしっかり持ってっ
えあぁっ…
ふふ♡
上質な魔力…♡
い〜っぱい射精(だ)してくださいね♡
ビクンッ
ドクンッ
…っ
ハアッ
ハアッ
ドクンッ


それじゃしこしこ開始しちゃいますね？
にゃ
…う、うん。
ビクッ…
ハアッ
ハアッ
油断せず、気をしっかり…
ナデナデ
あ、相手は魔物だ…情けない所を見せるのはまずい…
も、もしものことがあった時はっ…この魔物をおおぉっ…
ゾクゾク
勇者様♡声我慢しなくても良いですからね？
私に体委ねちゃってください♡
ぎゅ～
ビクッ
ハアッ
ハアッ
ほっ
っ…!!
うあぁっ…自分でするのとはっ…全然違うっ…
レロレロ
レロレロ
指がねっとり絡み付いてきてっ…気持ち良いっ…


ふふふ、勇者様ったらとっても敏感なんですね♡
ふっ…うぅっ…
ハアッ
もう先走りのお汁でお手々べとべとになっちゃいましたぁ♡
あぁっ…
ぷっ
ほらほら～♡
私のお手々がそんなに良いんですかぁ？
ちゃっ
ちゃっ
ハアッ
っ…
ぴゅっ
ぬっ
ちゅ♡
しこしこ～♡
ちゅっ♡
おちんちんごしごし～♡
ちゅこっ♡
ちゃっ
ちゃっ
ちゃっ
ええ、わかってます♡もう射精ちゃいそうなんですよね？
いつでもお漏らししちゃって良いですよ？
あのっ、もう…
ハアッ
ハアッ
私がしっかり見ててあげますからね♡


ああぁぁっ
いっ…
びくっ
イクッ…!
びんっ
どく…♡
どく…♡
どく…♡
は～い、どぴゅどぴゅどぴゅ～♡
びゅるる～♡
びゅるるるるっ!!
ぴゅるっ!
ぴゅぷっ!
ふふ、勇者様の魔力がたっぷり籠った精液…♡
フーッ
フーッ
頂いちゃいますね♡
ぶぴゅっ
びゃくっ
うはぁ…何だこれっ…!気持ち良いっ…
これが吸魔の魔力吸精…!?
ズキュッ
ズキュッ
ズキュッ


魔物相手に
射精させられるのが
こんなにっ…
おいしいですぅ♡
ナデナデ…♡
ハアッ
ハアッ
気持ちの良い物
だったなんて…
ん…♡
汚れちゃったとこ、
綺麗にしますね…♡
!?
ちゅぷっ♡
まってぇっ
うあ…
あったかっ…
ぬるん…♡
うっ…
ぢゅるるる♡
まずい…っ
これ癖になるかも…
びくっ
あっ
びくっ
つっ…
吸い取られる魔力も
この程度なら
もう少し吸われたってっ
い、いやっ…
何を考えてるんだ
僕はっ…
ん♡
ん♡
びくんっ
ふあっ…
れろっ♡
ちゅ
し、舌がっ…
口の中っ…
気持ちっ…


ああぁっ
咥えられてっ…
ちゅぷ
ちゅぷ
綺麗にって…
ここまでやる必要はっ
そんなっ…
舐められたら…っ
ぺろ
ぺろ
びくっ
びくんっ
ぐっ…魔力を
吸って回復したのか
さっきより激しっ…
ぢゅるるる
ぢゅぷっ
ぢゅぷっ
ん♡
グビ
グキュ
うっ…やばっ
うますぎっ…
頭がうまく
回らなっ…
あっ!!
びくっ
びくっ
やめっ…
射精ちゃっ…
ハアッ
ハアッ
ん…♡
良いですよ…♡
射精しちゃって
ください♡
ハアッ
そ、そんな…っ
話がちがっ…
ハアッ
ちゃぽん
びくっ
びくんっ
うあぁっ
もうダメぇっ…
ぱんっ


ああぁっ
びゅるるるっ♥
い…っ
イッッ!!
んっ♥
ぢゅるるるっ♥
ぶるっ♥
びゅ～～～
びゅるっ
ああぁ、しまったっ…
また射精(だ)してしまった…
ゴクン…♥
ピュルルル
ゴクン♥
ああぁぁ…
ま、魔力が吸われっ…
…あれ？
吸われない…？
びくっ
ハァッ
ハァッ
くっ!!
びくっ
ゴクン♥


ん…♡
ちゅぽん♡
うあぁっ…
びくっ
びくっ
あっ…
ご、ごめんなさい…
勇者様の魔力が
あまりに美味しくて
私ったらつい…
はぁ…
びくっ
びくっ
数分後
さっきは何で魔力を
吸わなかったんだ？
…？
…僕はてっきり
嵌められたかと…
流石に確認も無しに
魔力を頂くわけには…
えっと、
もしかして
勇者様的にはその方が
良かったですか？
魔力を吸われる事自体が
気持ち良いって方もたまに
いらっしゃるんですけど…
？
？
勇者様も
そうなのですか？
あ、いや…
別にそういう
訳じゃ…っ
しゅん
…♡
ニヤ♡


騙されたと感じていたのにされるがままにお射精しちゃったんですか？
パタパタ
とってもつよ～い勇者様でもぉ、おちんちんの方は弱点なんですね？
なんだ…？急に態度が…
っ…
素はこういう性格なのだろうか…？
たゆん♡
たゆん♡
…とりあえず油断だけはせずに警戒をしておくべきだな…


でも、勇者様のおかげで大分良くなりました！
テカテカ
たくさんの魔力、ありがとうございました！
あ…あぁ…。


…も、もう良いのか…？
正直魔力を吸われた時と比べると物足り無さを感じるが…


はい！もう元気いっぱいです！
そ、そうか…
って僕は何を考えてるんだ…


にゃ♡
勇者様♡
ひょっとして～…♡
私にもっと気持ち良いコトして欲しくなっちゃいましたか？
ゆさ♡
ゆさ♡
う…いや…えっと…
ぐい…♡


そうですねぇ…♡
なっ…
ゾクゾクッ♡
例えば、私のこのおっきいおっぱいとか…♡ここでして欲しかったり？
…っ
むにゃん♡
この胸でっ…？


柔らかい…さっきみたいに吸われたいっ…
ドクン…
それもおっぱいで…けどっ…
ドクン…
あ…っうっ…あ…
むにゅ♡
むにゅ♡
むにゅ♡
むにゅ♡
むにゅ♡
これ以上魔力を与えるのは…
ドクン…
ハァハァ
ハァハァ
ハァハァ
ドクン…
ハァハァ


ふふ、釘付けですね？
私は良いんですよ♡
勇者様なら♡
っ…
おっぱい揉んでる時も
お手々でしこしこして
あげてる時も…♡
ぽよん
ぽよん
!?
ふにゅん
勇者様ったら
物欲しそうな顔で
ずっとここ…♡
…っ!?
にゃ
にゃ
見ていましたから…♡
こっちでされたくなっちゃったんですよね？
ほら、良いんですよ？
この胸でされたいけどっ
ドキ
ドキ
…っ
ヤさ
ヤさ
で、でもっ…これ以上魔力をあげる訳には…
それに君はもう十分魔力を回復してるみたいだし…
安心してください♡
魔力はいただきません♡
勇者様には助けていただいたのでおっぱいはそのお礼です…♡
ペろ
ドクン
ドクン
はい、お礼です♡
お、お礼…？
ハァ
ハァ


お礼…
お礼なら…良い…のか？
むにゅっ
このおっぱいで…このおっぱいにっ…
むにゅっ
ほら、勇者様♡つ…づ…き…♡しちゃいますか？
ぐいぐい
っ…だ、ダメっ…
したいけど
こ、これ以上はっ…
しゅる…
ドクン…
見たところ嘘は付いてない…僕の感知魔法でそれはわかる…
ドクン…
ただ魔力を吸われないからと言って快楽に流されるようになったら勇者としておしまいな気がする…っ
ぴとっ
でもしたい…っ…おっぱいで…して欲しいっ！
びくっ
あっ…
したいのにダメなんですか？おちんちんはこんなにも求めてるのに…♡
ぐりん
ぐにゃん♡
うはぁ…っ
ぐりん
びくっ


それなのに
拒むなんて
おかしな話だとは
思いませんか？
ねぇ、勇者様…♡
ハァ♡
ハァ♡
あ…あぁっ…
ビクッ
おっぱい
されたいっ…
むちゅ♡
しゃる…
ばるんっ♡
ほら…したいなら
したいと…
気持ち良いコト
して欲しいと…
むちゅ♡
そうおっしゃって
ください♡
ドクン…
して欲しいっ…
けどっ…
ドクン…
ハー♡
ハー♡
ドクン…
僕は勇者で…
気持ち良くなるために
こんなことはっ…


勇者様が
魔王を倒したぞ！
やった！
ついにっ…
ボロ…
勇者様が
居てくれなければ…
勇者様がっ…
勇者がっ…
各地で魔物が
暴れ回っておる…
これも勇者としての
務めであろう…
勇者としてっ
僕は…っ


ほら、
勇者様…♡
今は気持ち良くなるコト
だけ考えてください♡
このおっぱいに
溺れちゃって
良いんですよ♡
ほらほら♡
ほ～ら♡
ぷるん…
むちっ…
あ…っ
あぁぁぁっ…
ダメだ…
こんなのっ…
んぷっ…
びくっ
そ、そうだ…次で
最後にしよう…
お、お礼だけなら…っ


…お、おねがい。
…はい♡
もちろんです♡
おちんちんに
たっぷりご奉仕
しちゃいますね♡
むぎゅ
ふふふ♡
それじゃさっそく
勇者様が欲しがってる
このおっぱいで♡
むぎゅ
あくまでお礼…
一回だけだ…
う…
うん…っ
ちゃんと
おちんちんが
気持ち良〜く
なれるように…♡
しっかり唾液を
垂らしまして…♡
うあぁ…
ドキ
ドキ…
やわっ…
服の上からでも
凄い乳圧が
伝わってくる…っ
今から
あの中に…っ
ずちゅ
ぬっちゅ
ずっちゅ
ぬっちゅ
おっぱい
ぬちゅぬちゅ〜♡


ほら、勇者様♡
おっぱいの準備が
整いましたよ？
どたぷんっ
た、縦パイズリ…っ
乳内に勇者様の
おちんちんを挿乳しこんで
ください…♡
勇者様のを
挿乳れたり抜いたりを
繰り返す縦パイズリ…♡
私がみっちりと
おちんちんを包み込んでて
あげますから
いっぱい
気持ち良くなって
ください♡
う、うん…っ
うあぁ…っ
くっ…
う…
うはぁっ…
は～い♡
ずぷずぷ～♡
う…あ…
この乳内あったかぁ…


あはっ♡
挿乳れただけなのに
お顔とろっとろに
なっちゃいましたね？
今の勇者様、
とっても可愛いです♡
おちんちんの方も
おっぱいに包まれて
とっても幸せそうに
跳ねちゃってます♡
むぎゅ♡
はあっ…
びくっ
びくっ
うっ…


あぁ…っ
この中っ
溶けそう…っ
ハァッ
はい♡
たっぷりと
溶けちゃって
ください♡
ほ～ら、
乳圧もっともっと
かけちゃいますよ～？
む゛ぎゅ♡
え…？
今僕の
考えてること♡
むぎゅ♡
うあぁっ…
やん♡
このままだと少し
動かしただけで
たぷ♡
お漏らし…♡
しちゃいそうですね？
びくっ
たぽ♡
びくっ
気持ち良いっ…
ダメだっおっぱいに
挟まれてると
考える余裕がっ…


ダメそうですね♡
そうですねぇ…
ではこのまま
動かさないで
いてあげますね♡
ムスムス
びくっ
びくっ
おちんちん弱い
勇者様にたっぷり
楽しんで頂けるよう
手加減を
してあげます♡
びくっ
びくっ
ぼ、僕はっ…
よ、弱くなんかっ…
え～？
そうなんですかぁ？
確かに勇者様は
最強ですけど
こちらの方は…♡
ヤヤーン
くぅっ…
ほ～ら♡
少し揺らしただけで
乳内でビクビク
震えちゃって動けない♡
今動くと
イっちゃう♡
とっても可愛らしい
弱々おちんちん様
じゃないですかぁ？
うぅ…っ
ガッ
ガッ
むぎゅ～


くっ…
僕はっ…
弱くなんかっ…
ヘコヘコ
お～♡
勇者様ったら
頑張ってますね♡
乳圧すごっ…
ずっちゅずっちゅ
おちんちん
動かすのとっても
お上手ですよ？
たっぱん…♡
そうですよ～？
まずはゆ～っくり
へこへこしましょうね～♡
ガクッ
たっぱん♡
うあぁっ…
気持ち良いっ
ガクッ
挿乳れただけで
先走りのお汁
とぷとぷ
溢しちゃってる
おちんちんだと
ちゃんと気を付けて
動かさないと
ダメなんです♡
ずっちゅ
みっともなく
暴発なんて…
とっても
恥ずかしいコト
なんですから…♡
…っ
ヘコッ
ヘコッ


…ってあら？
もう腰が止まって
しまいました♡
は～い、お射精
我慢ですよ～？
ほら、息を
整えて
ください♡
吸って～…♡
吐いて～…♡
は～い…♡
またおっぱいど～ぞぉ♡
おっぱいにへこへこ
腰を打ち付ける
パイズリオナニー♡
存分に楽しんで
ください♡
だ、だめだ…
このおっぱいに
入れてるとっ
すぐっ…
…っ


おっぱいでするオナニーはいかがですか？勇者様♡
へこ
打ち付ける度に僕のに吸い付いてくるっ…
へこ
き、きもちいっす、すごくっ…
ばっちゅっ♥
ばっちゅっ♥
良かったです♡ちゃんとお礼になってるみたいですね♡
それじゃ～もっと乳圧いっぱいのお礼をしちゃいますね♡
みちみち
つぶあぁっ…
びくっ
びくっ
またまた腰がゆっくりになっちゃいました♡
勇者様はこんなちょっとの乳圧をかけただけでもイキそうになっちゃうんですか？
だ、だって…っ
ハアッ
ハアッ
こんなのっちょっとどころじゃっ…
あぐぐ
びくっ…
むちゅぅぅぅ

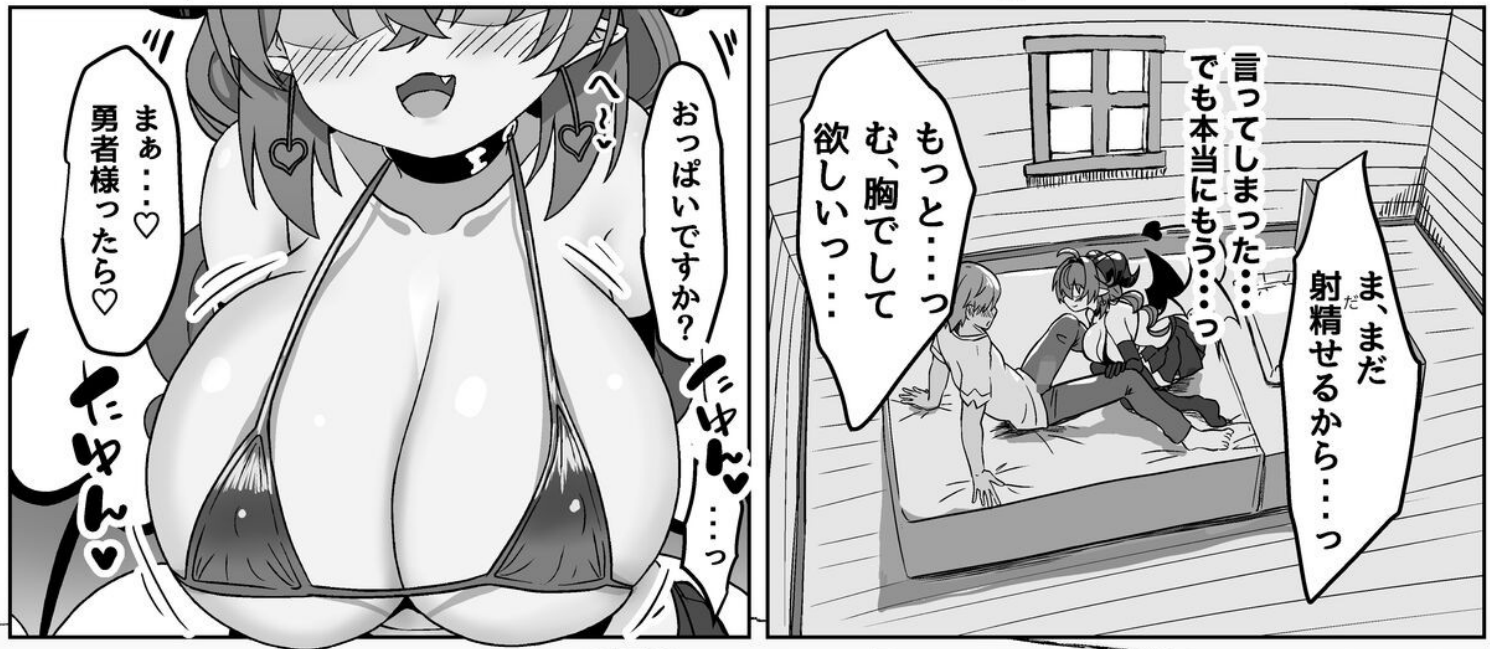

あはは♡
まさかあの無敵と
称される勇者様が
ここまでおっぷいに
弱かっただなんて
意外でした♡
さっき射精(だ)した
ばかりなのに
もうっ・・・
ぬりゅっ
ぐっ・・・
ぬりゅっ
ぬちゅ
ふかっ
い、イっちゃうっ・・・
ピタ・・・
ふふ♡
また止まっちゃ
いましたね？
ほらほら♡
もう限界
なんですか？
ビクッ
やさ
やさ
うあぁっ・・・
待ってっ・・・
そんなされたらっ・・・
イっちゃうからぁっ・・・
ハアッ
え～、こんなので
イっちゃうんですかぁ？
乳圧(にゅーあつ)かけてゆさゆさ
されるのそんなに
い～んだぁ？
むぎゅ
むぎゅ
ゆさ
ゆさ
ハアッ
ハアッ
こんなので
お漏らししちゃったら
勇者様のおちんちん
とっても情けない
雑魚おちんちんに
なってしまいますよ～？
ぐっ・・・


ほらほら～♡
本当にそれで
良いんですかぁ？
ばっちゅ♡
ぶるんっ
もっもっ…！
乳圧やばっ
気持ち良っ…
このおっぱい好きっ…
びくっ
そっ…
ハアッ
ハアッ
そんなこと
言われたってっ…
腰動いちゃっ…
びくっ
止まらないっ…
だっぽ
だっぽ♡
射精で
射精るっ…
射精るうっ…
ああああ!!
ふふ♡
もうお漏らし
確定ですね♡
ほ～ら♡
自分から腰振って
おちんちん気持ち良く
なっちゃいましょう？
勇者様♡


でっ…でるっっ!!
ビクンッ
びくっ
ビュルルーー
やばいっ…おっぱいに射精(だ)すの気持ち良くてっ…
びゅくっ
びゅくっ
びゅくっ♥
あっ…あっあっ…
びゅくっ
く、癖になるっ…


さっきより断然濃いです♡
いかがでしたか？私のおっぱい♡
ハァ…
…う、うん、その…凄かったよ…
ハァ…
…確かに凄く気持ち良かった…っけどっ…
魔力を吸われた時のあの快感…
もしおっぱいで同じことをされたら…
ズキュン
ズキュン
も、もう二度だけ…
味わってみたい…おっぱいで…っ
ズキュン
…も、もっと…
ハァ
ハァ
え…僕は今なんて…
！？
どうして…まだして欲しいなんて…
でも…この魔物にもっと、この子ともっと…


ふふ、もっとですか？
もう3回も射精しちゃってますけど…
くすくす♡
勇者様のおちんぽまだまだお射精できるのかな～？
びくんっ
ふぁぁっ…
ふ～…♡


ま、まだ射精せるから…っ
言ってしまった…でも本当にもう…っ
もっと…っむ、胸でして欲しいっ…
おっぱいですか？
たゆん♡
…っ
まぁ…♡勇者様ったら♡
たゆん♡
へ～♡


勿論良いですよ♡
勇者様と言っても男の子ですもんね♡
ぷにゅ♡
ドクン…
まだえっちなことして欲しいですよね？
ぷにゅ♡
おっぱいで射精する味知っちゃって…
この乳内♡
もっと欲しくなっちゃったんですよね？
うぅ…っ


え、えっちでいいから…っ
ハアッ…
ハアッ…
ガバッ！
やめてくれなんて言えなかった…
いや…言いたく無かった…
ドクン…!!
僕が頼めばこの子はもっとしてくれる…っ
ドクン…
ふふふ♡そんなにして欲しいんですか？
でもさっきのはお礼でしてあげた分ですから…♡
ま・り・ょ・く♡頂いちゃいますよ？
それでい～ですよね？勇者様♡
くすくす
魔力…っ
ぞくっ…
私に魔力吸われたのが気持ち良くってもっと吸って欲しい♡
むにゅん♡
ハアッ
あっ
それもおっぱいで吸って～ってなっちゃってますもんね♡
ハアッ
また気持ち良くしてもらえる…
むちぃ…♡
ああぁぁ…っ
それもおっぱいで…っ少し魔力をあげるだけで…
ハア


ええ♡
勿論良いですよ？
次は勇者様の
大好きなおっぱいで
吸ってあげます♡
ほら、良いならぁ…
こっち♡
ふふふ…
腰、あげてください♡
あ…
あああぁ…っ
ドクッ
びくっ
びくっ
ふふ、勇者様ったら
素直で良い子に
なっちゃいましたね♡
それじゃ～また、
勇者様のおちんちん♡
ぱ、パイズリっ…
私の膝上で
パイズリ…♡
してあげますね？
は～い♡
おちんちんさま
おっぱいに
おかえりなさ～い♡
はーい
はーい
びくっ
ぷるぷる


ふふ、既に3回もお射精なさってるのにもうこんなに…♡
勇者様ったらこの乳内が弱点なんでしょうか？
ぱちゅ
ち、ちがっ…
違いませんよ？
びくんっ！
ずちゅ
うはぁっ…
勇者様はこうやって交互にすりすり～ってしてあげるだけで～…♡
ボッ
ほ～ら♡もう夢心地…♡
すりすり～…♡
いかがですか？勇者様♡
私のパイズリ♡
うぅ…これ強過ぎぃ…
だぱっ
だぱっ
そうですかぁ♡じゃあもっともっとしてあげますね？
えい♡えいっ…♡
ふわあぁっ…
ズリュッ
ズリュッ


…勇者様
気付いてますか？
どんどん私に
身を委ねちゃって♡
私のこと魔物じゃなくて
おちんちんを都合良く
気持ち良くしてくれる
だっぱん♡
だっぱん♡
ふふ、
そうですね♡
今の状況、
端から見ると
私の方が立場上に
見えちゃいそう
ですもんね♡
今の勇者様は
一方的に気持ち良く
されちゃうだけの
吸魔の餌…♡
それじゃ～そろそろ
魔力を根こそぎ
吸い取っちゃう～…
ずぢゃ♡
ずぢゃ♡
うあぁっ…
びくっ
びくっ
最初これでもかって
出してた警戒心…♡
すっかり無く
なっちゃってますよ？
ほらほら♡
ばるんっ♡
なっ…
自分専用の性奴隷とか
思ってるんでしょうか？
たぱっ♡
どうなんですか？
勇者様～♡
たぱっ♡
そ、そんなっ…
ことはっ…あうっ…
本気の
パイズリ搾精…♡
いっちゃいますよ？
むぎゅ♡
覚悟は
良いですか？
ほ、本気…っ!?
ハァ
ハァ
ぐぢゅっ♡
まっ…


うおっ…
あはは♡
おちんちん
と～っても
弱い勇者様は～♡
ズルッ
弱点である
おっぱいに
負けてぇ…
ばちゅっ
乳首がっ…
ハアッ
ハアッ
びくっ
あっ…
よがることしか
できなくなっちゃ
いました～♡
ばちゅっ
ふふ♡
もう限界ですね？
それじゃ～、
おっぱいに根こそぎ
勇者様の上質魔力…♡
私が吸い取って
あげますね？
たぽんっ♡
さ～ん♡
おっぱい
気持ち良い…
たぽんっ♡
に～い♡
あぁっ…
可愛いっ…
びくっ
さぁ、もう
射精ちゃいますよ？
たぽんっ♡
い～ち…♡
でか過ぎっ…
きもち～、きもち～
お射精のお時間です♡
たぽんっ♡
パイズリ好きっ…
で、射精るぅ…っ！


ぜろ～♡
ぴゅっ♡
ぴゅ♡
ぷゅあああああっ!!
ビクッビクッ
ビクッ
ビクッ
ぶびゃっ
ぶびゃっ
吸われっ…
来たっ…気持ち良いっ
ぴゅるるる～♡


射精が止まらないっ!?
ドクン
ドクン
ドクン
ドクン
スキュッッ
ま、まずいっ…
意識が…
魔物の前で…気絶…する…わけに…は…
クラ…
ふふふ♡いっぱいお射精しちゃいましたね♡
ハーイ♡
私の吸精パイズリ、気持ち良かったですか？勇者様♡
ハーイ♡
ほら、見てください こんな…に？
ドロォ…♡
ビクッ
ビクッ
ガクッ
ガクッ
…って勇者様!?
だだだ…っ大丈夫ですか!?


うぅ…
やってしまいました…
私のバカぁ…
あら…？
この感じ…
魔力だけじゃない…？
ポゥ…
これは魔法でしょうか…？
いままで魔法の力まで吸えたことなんて無かったのに…
そういえばさっきも勇者様が考えてることがなんとなくわかるようになってて…
あれも勇者様の魔法…？
…それにしてもすごい力…


もしかして勇者様の魔力は特別な物なんでしょうか？


こ、この調子で勇者様から魔力を貰っていったら…
ドクン
私…もっと…


数時間後
す、すみませんっ
私ったら調子に乗っちゃって…っ
別に勇者様を取って食おうとしたわけじゃなくてっ…
いや…僕が自分から頼んじゃったことだし…
幸い気を失ってる間に何かされたわけでは無いみたいだった…
吸われた魔力量も僕の総量で見れば大したことは無かった。
…とは言え僕が気絶までさせられるなんて…
迂闊だった…
ただこの子は人間の敵というわけでは無さそうだもしそうだったら僕は今頃…
吸魔の魔力搾精…勇者を気絶させてしまうほどの快楽…
こんな物を味わったらもう…普通の射精じゃ…
…危険ではあるがこの子だったらこれからも…
…いや、今回限りにしておく方が良いだろう。


数週間後
おかえりなさい、勇者様♡
今日も…その…なさいますよね？
ドキ
ドキ
…お、おねがいっ
ベロろろーーっ
…あれから毎日この子を匿っている小屋に通っては
気持ち良い事をして貰うのが僕の日常になってしまった…。
魔物と戦う日々は変わらず続いているがこの子がいるから頑張れてる気がする…いや、この子がいないと僕はもう…
ズキュンズキュンズキュン
ビュルルッ!!
END